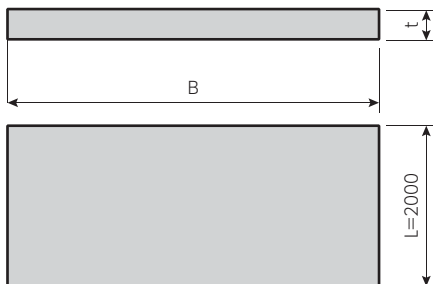


プレキャスト基礎板



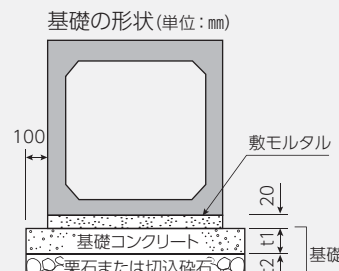
工期短縮と施工性の向上が見込めるプレキャスト基礎板

通常は現場打ちである基礎コンクリートをプレキャスト化したコンクリート板です。省力化・工期短縮を図れるとともに、現場の型枠が不要になるため、廃棄物の発生も抑制することができます。また、表面は刷毛引き仕上げを施しているため、敷モルタルとの接着性も向上します。なお、プレキャスト基礎板の寸法は、全国ボックスカルバート協会の「プレキャストボックスカルバート設計・施工マニュアル」に記載されている基礎の厚さに準拠しています。



全国ボックスカルバート協会

「プレキャストボックスカルバート設計・施工マニュアル」基礎形状例



基礎の厚さ(単位:mm)

ボックスカルバート呼び寸法	t1	t2
600×600~1000×1500	100	150
1100×1100~2000×2000	150	200

寸法・質量表 (単位:mm)

	幅 B	部材厚 t	長さ L	質量 (kg)	対応ボックスカルバート内幅
電線類 地中化製品	1060	100	2000	530	600
擁壁	1160	100	2000	580	700
補強土工	1260	100	2000	630	800
	1360	100	2000	680	900
耐震性 貯水槽	1460	100	2000	730	1000
	1560	150	2000	1170	1100
遊水池 ブロック	1660	150	2000	1245	1200
	1760	150	2000	1320	1300
テクスパン 工法	1860	150	2000	1395	1400
	1980	150	2000	1485	1500
スポーツ ウォール	2080	150	2000	1560	1600
	2200	150	2000	1650	1700
その他製品	2300	150	2000	1725	1800
	2400	150	2000	1800	1900
	2520	150	2000	1890	2000

(注) ※ 上記以外のサイズについてはお問い合わせください。 ※ 幅寸法はボックスカルバートの全幅+200mmを標準としています。

※ ボックスカルバートの他に、L型擁壁や開水路の基礎板としてもご使用いただけます。

プレキャスト基礎板標準据付歩掛

10m当り

規格		労力			ラフテレーン クレーン運転 (日)	備考
1枚当りの長さ (mm)	1枚当りの質量 (kg) を越え～以下	世話役 (人)	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)		
2000	～ 200	0.1	0.1	0.4	0.2	経験値
	200 ～ 800	0.2	0.1	0.5	0.2	経験値
	800 ～ 2000	0.2	0.2	0.5	0.3	経験値

※歩係は弊社経験値による。

施工例



水路

プレキャスト基礎板

プロダクト
サマリー

インフォ
メーション

水路

道路

ます

景観

電線類
地中化製品

擁壁

補強土工

耐震性
貯水槽

遊水池
ブロック

テクスパン
工法

スポーツ
ウォール

その他製品

会社案内